

『思いやりの心をもって、生き生きと活動する子』

目指す子ども像

ふかく考える子

- ・基礎基本の定着
- ・自ら学ぶ学習方法の確立
- ・読書活動の充実
- ・総合的な学習の時間の充実
- ・情報教育の充実
- ・教科指導の充実

じっせんする子

- ・健康教育の充実
- ・体力づくりの充実
- ・児童会活動の充実
- ・食に関する指導の充実
- ・家庭学習の充実

しぜんと共に生きる子

- ・野外教育活動の充実
- ・地域教材の充実
- ・環境教育の充実

こころゆたかな子

- ・人権教育の充実
- ・道徳教育の充実
- ・生徒指導の充実
- ・開かれた学校づくりの推進
- ・地域力活用の推進
- ・学校・地域・保護者との協働

確かな学力

豊かな心

健やかな体

- ◆情報活用能力を基にした生きる力の育成
- *情報活用の基本⇒「見る」「読む」「聞く」「書く」「話す」の徹底
- *情報活用力(収集・整理・選択・発信)の基礎基本の定着
- ◆一人一人の子どもの学力を最大限に伸ばす指導の充実
- ◆家庭学習の充実と自学自習の習慣化

教育情報化 ICT (GIGA端末の活用)

授業を 変える

- *社会とのつながりを実感できる授業への改善
- *基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
- *探究活動を通した深い学びの実現
- *自ら学ぶ学習方法の確立
- ***困りを抱える子どもへの支援**の充実
- *教科指導・読書活動の充実
- *外国語活動の充実
- *地域力を活用した学習の推進

子どもを 変える

学校を 変える

総合育成支援教育

- ◆人権教育・道徳教育・生徒指導等、すべての教育活動を通して、多様性を理解する豊かな心を育む。
- *あいさつや場に応じた言葉遣いができる子の育成
- *互いに認め合い、高めあえる集団づくり(**たてわり**)
- ◆心と体の健康教育を通して、自ら考え進んで実践できる子を育む。(手洗い、マスク、ディスタンス)
- *望ましい生活習慣の確立 + (**新しい生活様式**)↑

- ***多様性を尊重**する人権教育の充実
- *道徳教育・情報モラル指導の充実
- *生き方探究(キャリア)教育の充実
- *確かな児童理解と生徒指導の充実
- *保健教育の充実
- *安全教育・防災教育の充実
- *環境教育の充実
- *自然体験・社会体験活動の充実
- *児童会活動の充実
- *薬物に関する指導の充実
- *食に関する指導の充実

- 言語活動の充実とコミュニケーション能力の育成
- 規律ある生活習慣・ルールを守る態度の育成

< 3つの行動目標と1つの約束 >

- ① **授業** ② **あいさつ** ③ **そうじ** [JAS]
- ◎「自分がされていやなことは人にしない」
+ α 「人は喜ばせてなんぼです！」

< 伸ばしたい4つの力 >

- 人を大切にする力
- 自分の考えをもつ力
- 自分を表現する力
- あきらめずに挑戦する力

「ないたい自分をあきらめない」

**社会に開かれた学校づくり
学校運営協議会を核とした地域との協働**